

【募集する作品】

公共図書館や学校図書館の本を使って調べ、まとめた作品。身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど調べるテーマは自由です。ただし、応募者本人のオリジナルで未発表の作品に限ります。

☆サイズ：B4サイズまたは八つ切りサイズまで

(模造紙などにまとめる場合は、このサイズに折りたたんでご応募ください。)

☆ページ数：1ページ以上50ページ以内(表紙、目次、参考文献一覧は除く)。

集めた情報をまとめた資料集を別冊として添付することもできます。

☆参考文献：利用した資料名・著者名・出版社名・出版年と図書館名を必ず書いてください。

☆その他：生成AIによる生成物をそのまま作品として応募することはできません。

(生成AIを部分的に使用した場合は、その箇所を明記してください。)

詳細は、「第30回図書館を使った調べる学習コンクール募集要項」に準じます。

【募集期間】 令和8年8月1日(土)から9月15日(火)まで(必着)

【応募資格】 小田原市在住または在学の小学生

【応募方法】 下記の応募カードに必要事項を記入し、個人または各学校で取りまとめて、募集期間内に小田原市立中央図書館へ直接、または郵送で提出してください(各学校の提出方法をご確認ください。)。応募カードは、ホームページからもダウンロードできます。

【審査結果の発表】 令和8年11月上旬頃

☆入選者の氏名・学校名・学年は、広報小田原、市ホームページに公開します。

☆上位入選作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールに推薦します。

【作品の著作権等】

☆入選作品は、コンクール事業において、小田原市が無期限・無償で非独占的に利用します。

☆全国コンクールで入賞した作品については、同様に、公益財団法人図書館振興財団が利用します。

【表彰式】 令和8年11月23日(月・祝)

【作品のポイント】

Table with 2 columns: Category (テーマ, 調べ方, まとめ方, 参考文献) and Description. Details include: テーマ: なぜそのテーマを選んだのか、理由や経緯を書いている。調べ方: 図書館・図書室の資料は1冊ではなく、複数冊使って調べている。本の情報だけでなく、実際に観察や実験等を行っている。専門の方にインタビューをしたり、アンケートで調査をしたりしている。新聞やインターネット等、本以外の情報も適切に使用している。まとめ方: 色や文字の大きさ等を工夫している。文字だけでなく、絵や図を使ってまとめている。調べて分かったことをまとめるだけでなく、それを調べてどう思ったのか等自分の考えを書いている。参考文献: 使った資料の〔書名・著者名・出版社名・出版年〕と使った〔図書館名〕を書いている。新聞については、使った新聞の〔新聞社名・記事名・記者名・発行年月日・朝刊夕刊〕を書いている。インターネットについては、使ったページの〔サイト名・Webページ名・URL・制作者名・更新日・アクセス日〕を書いている。

キリトリ線

受付番号 ※市記入欄

第11回小田原市図書館を使った調べる学習コンクール 応募カード

Application card form with fields: タイトル (ふりがな), 氏名 (ふりがな, 2名以上で1作品に取り組んだ場合の人数, ※全員の名前を作品に明記してください [ ]人), 学校名 (ふりがな, 立 小学校 [ ]年生), 組織・グループ名 (ふりがな, ※この欄は、組織・グループで応募の場合のみ記入してください), 審査結果の連絡先及び作品の返却先 (住所 [〒 - ] ※学校で取りまとめる場合は担当の先生の氏名・連絡先をご記入ください, 小田原市 担当の先生の氏名 [ ], TEL ( ), FAX ( ))